

祝 二十歳の門出

二十歳のつどいが1月7日、盛岡タカヤアリーナ（本宮五）で開催され、2077人が参加しました。会場内は、旧友との再会を喜び合い、会話や写真撮影を楽しむなど、たくさんの笑顔であふれました。記念式典では、来賓の皆さんから祝いの言葉がありました。参加者を代表して、二十歳のつどい実行委員の大澤蒼真さんと佐野友菜さん・齊藤莉得さんが「周りの支えがあることを忘れず、さらに周りを支える自覚と責任を持って社会の一員として認められていただけるよう歩んでまいります」と宣誓し、二十歳の決意を新たにしました。



実行委員の皆さん

記念式典の様子



新しい出会いを見つける!



健康に気を付けて頑張りたい!



同世代の門出を祝うさんさ踊り



実行委員によるアトラクション企画では、盛岡大、岩手大、岩手県立大（写真左から）によるさんさ踊りを披露。3大学による合同演舞は初めてで、会場は大きな拍手で沸きました。



ご協力いただいた募金を寄附しました

令和6年能登半島地震を受けて、二十歳のつどいでは来場者に対して募金活動をしました。募金は「令和6年能登半島地震災害義援金」として日本赤十字社に寄附しました。



市公式YouTubeで式典の様子を公開中!



市公式facebookのアルバムでも写真を公開中!



今月号の「もりけんに挑戦」はお休みしました

広報もりおかへのご意見をお待ちしています
アンケート専用フォームから、特集や各記事への意見をお寄せください。あなたの意見が広報もりおかを育てます。



編集後記

市民の皆さんのさまざまな意見は、盛岡の街づくりに欠かせないものです。私も一人の市民として、より良い盛岡のためにできることを考えていきたいです。(佐々木)

地球環境に配慮したインキを使用しています。